

平成22年度 保護者アンケート実施状況報告書

青森県立八戸北高等学校

本校では、「地域に信頼される学校」を目指し「よりよい学校づくり」に資するために、教育活動その他の学校運営に対して保護者の方々から評価をいただき、その結果を基に学校改善を図る学校評価システムを導入しています。

平成22年12月に実施した保護者アンケートの結果を掲載しましたので、ご覧ください。

評価項目は、学校運営に関するものと教育活動（教科指導）に関するものの他、教育環境等に関するものの3つに大きく分け、それぞれの達成状況を、A（そう思う）、B（どちらかと言えばそう思う）、C（どちらかと言えばそう思わない）、D（そう思わない）の4段階で表しています。

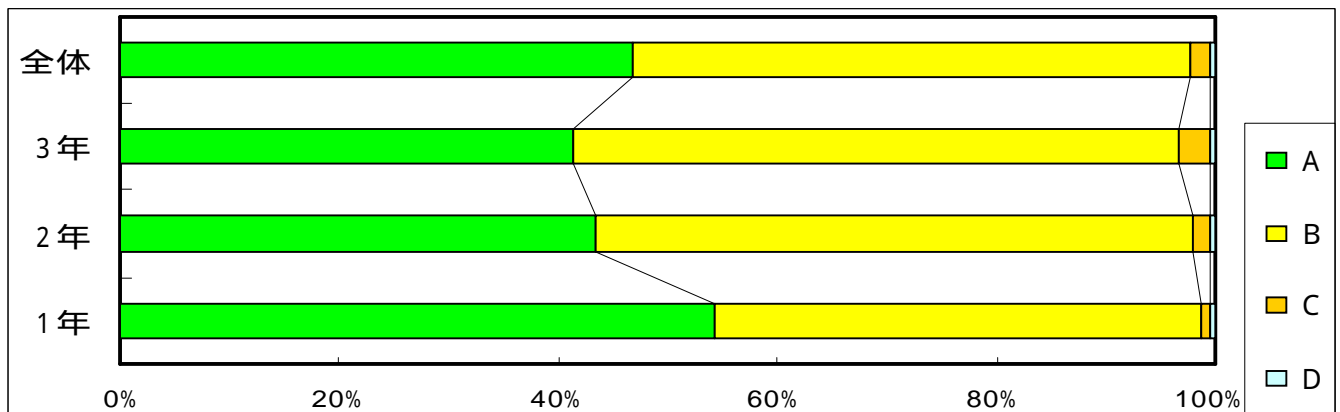
今回の結果では、学校全体として達成状況が、A（そう思う）、B（どちらかと言えばそう思う）を合わせて80%を下回った項目はなく、概ね高い評価を得ております。

しかし、学年毎に見てみますと学年によって差異がある評価項目もあることから、今回の結果を十分に検討し、次年度の学校運営並びに学年経営に生かして行きたいと思います。

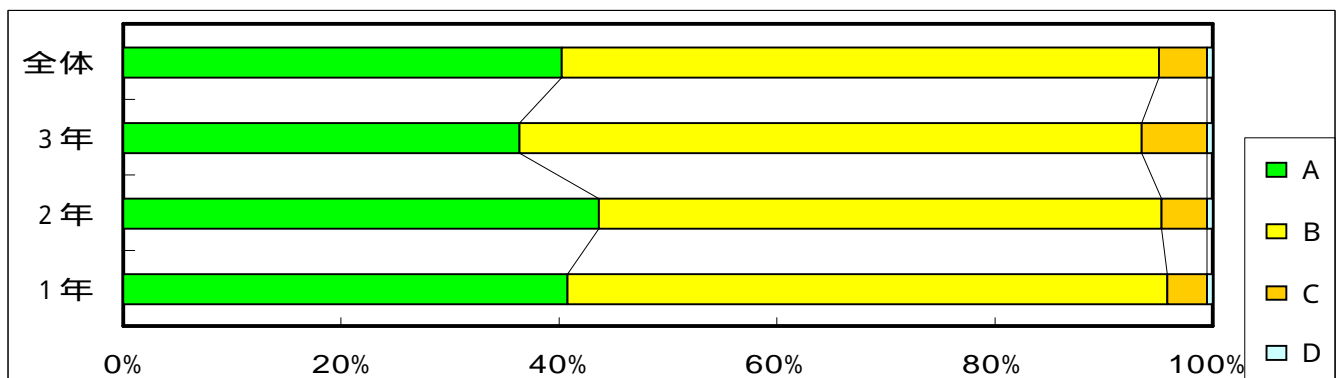
なお、今年度のアンケート提出数は634、回収率は88%（昨年71%）でした。保護者の方々のご協力に感謝申し上げます。

1 学校運営

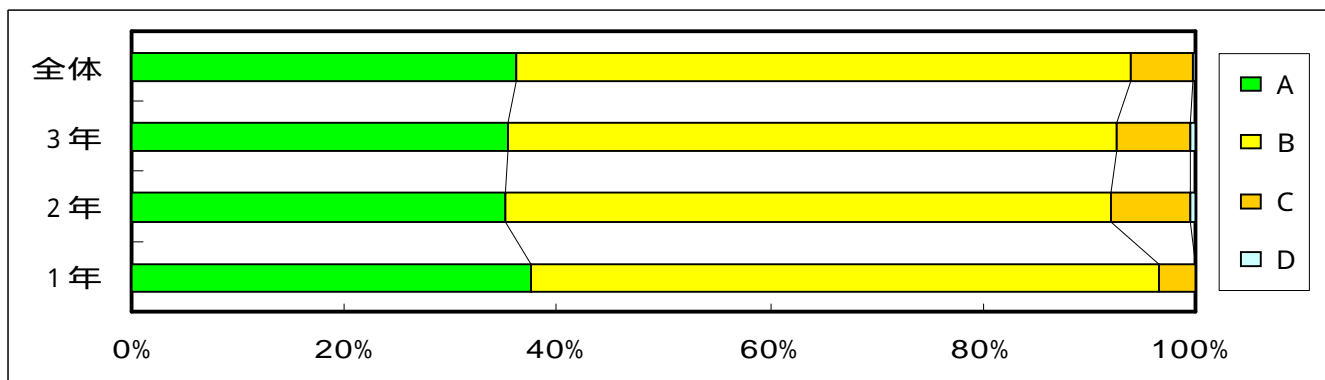
学校教育目標（ ）は、生徒や学校の実態や社会の要請に即したものになっている。



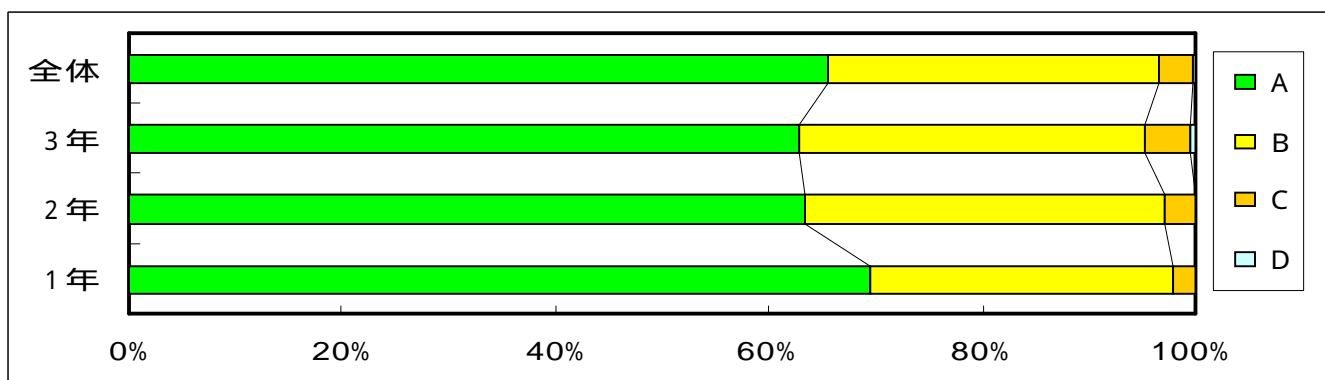
22年度学校重点目標（ ）を達成するために、教職員が一致協力し円滑な学校運営がなされている。



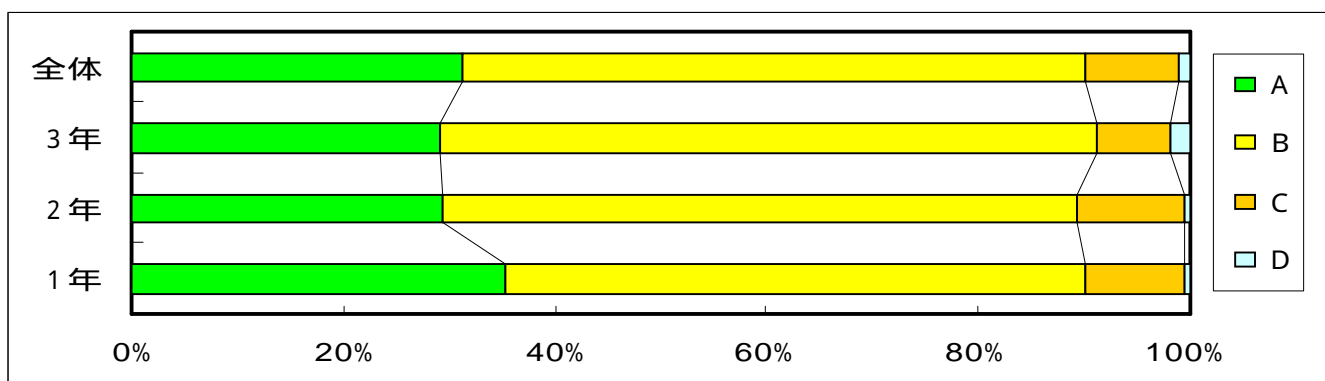
生徒が生き生きとして充実した高校生活を送れるような学校づくりに努めている。



文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール」を核とした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

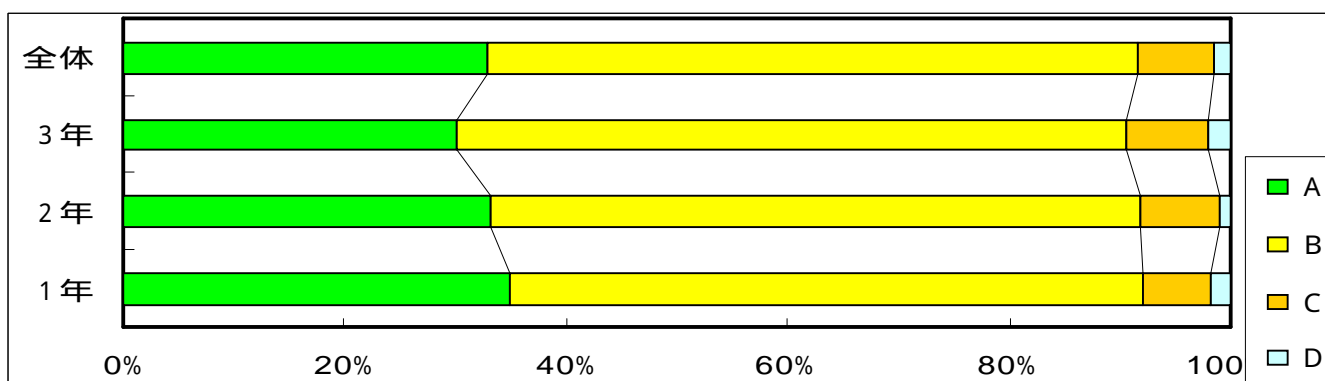


学校や学年の教育目標や指導計画等を分かりやすく説明している。

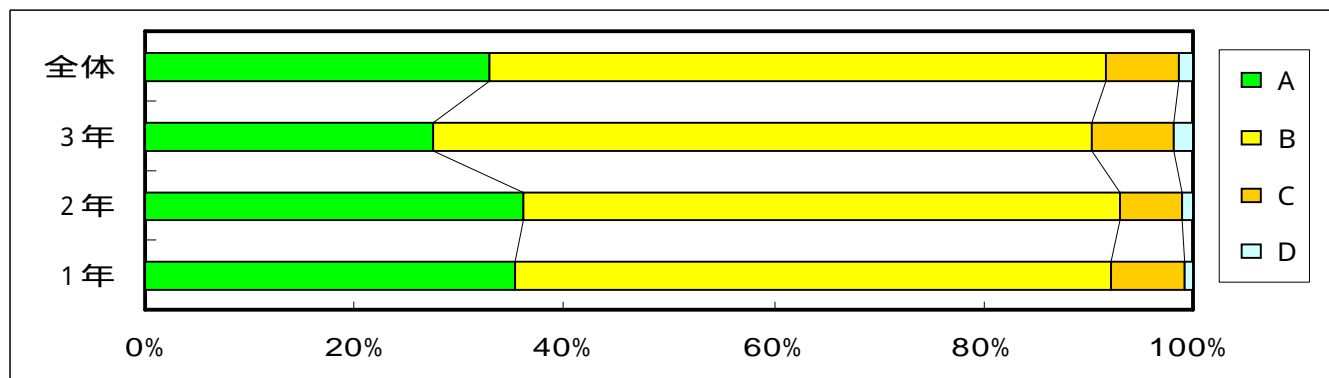


2 教育活動

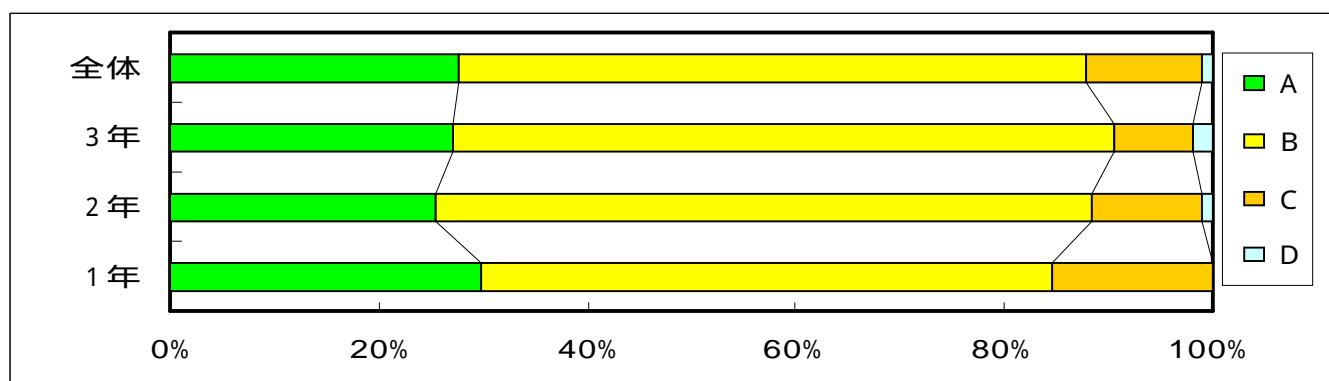
生徒の進路や興味・関心に配慮した多様な選択ができる教育課程の編成がされている。



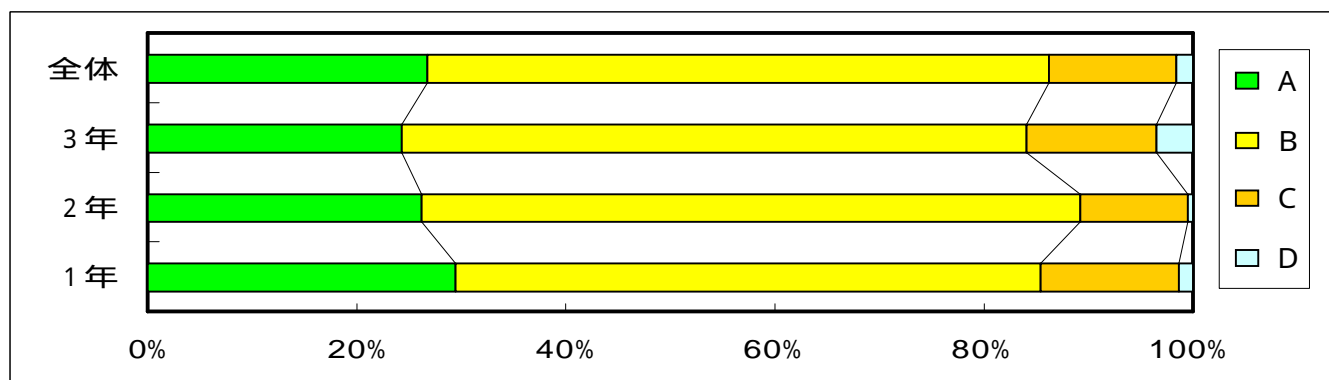
生徒の進路志望の実現を目指し、わかりやすくかつ学力のつく授業を行っている。



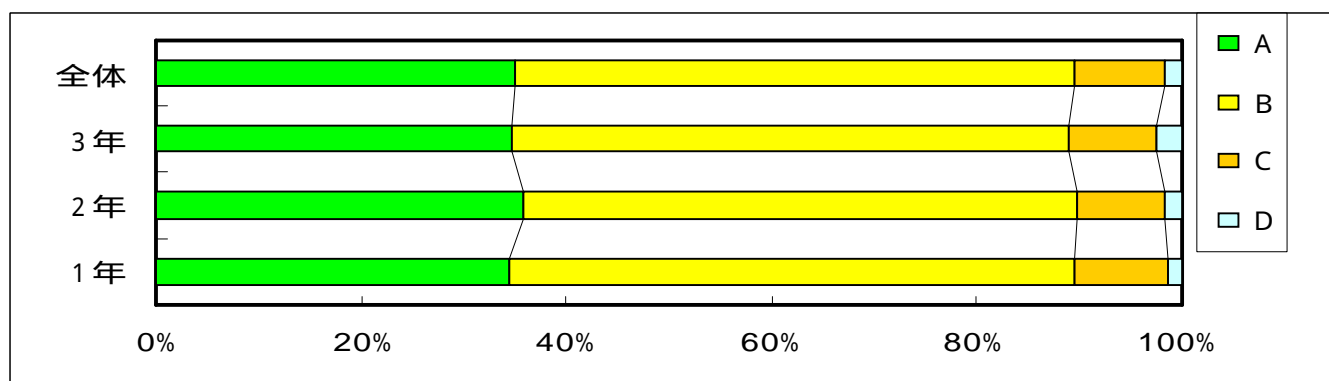
学習の評価方法を保護者や生徒にわかりやすく説明している。



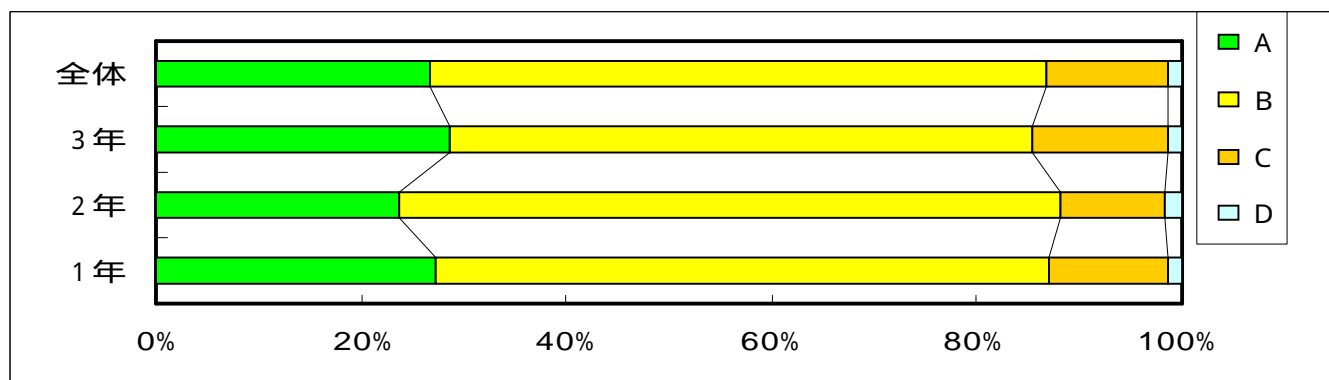
生徒の進路選択・決定にあたり、情報の提供や、保護者と連携した適切な指導をしている。



学校行事や部活動をととして、生徒が自主的・自発的に活動し、個性を発揮できるような指導をしている。

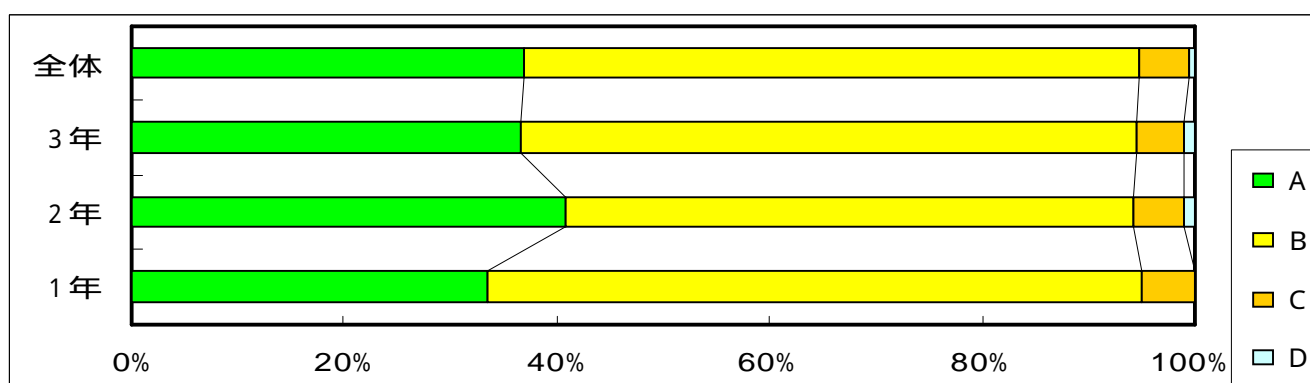


生徒の服装や挨拶、言葉遣いなどがきちんとしており、基本的な生活習慣を形成する指導がなされている。

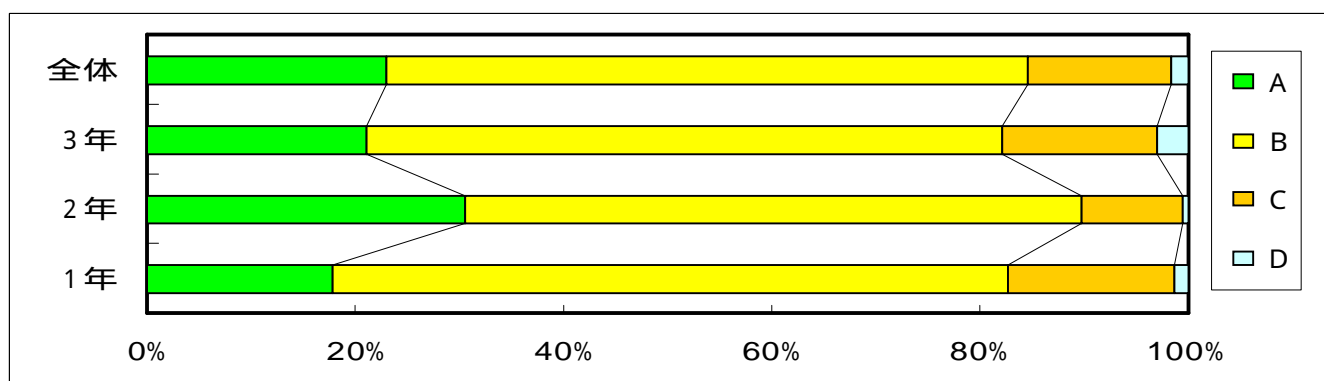


3 教育環境・その他

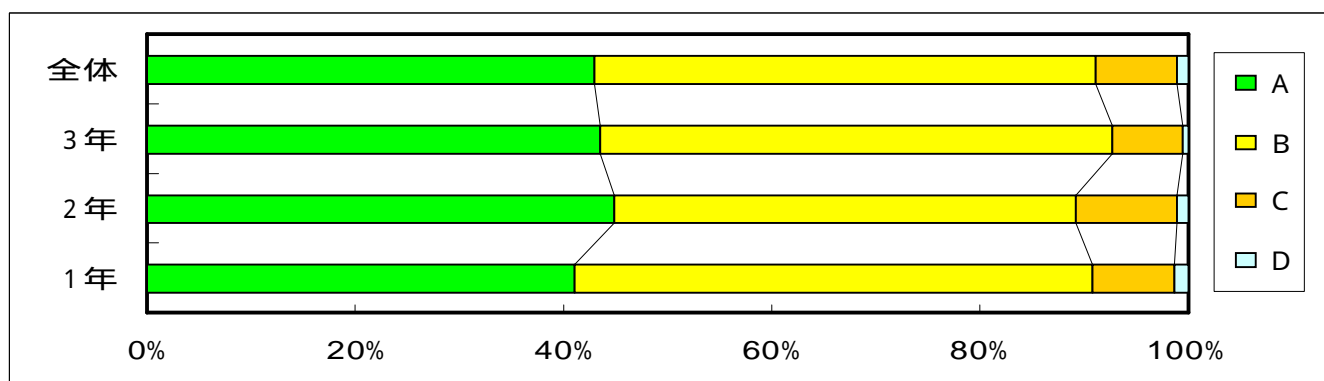
生徒の事故・怪我・病気に対して、家庭と連携した対応が適切に行われている。



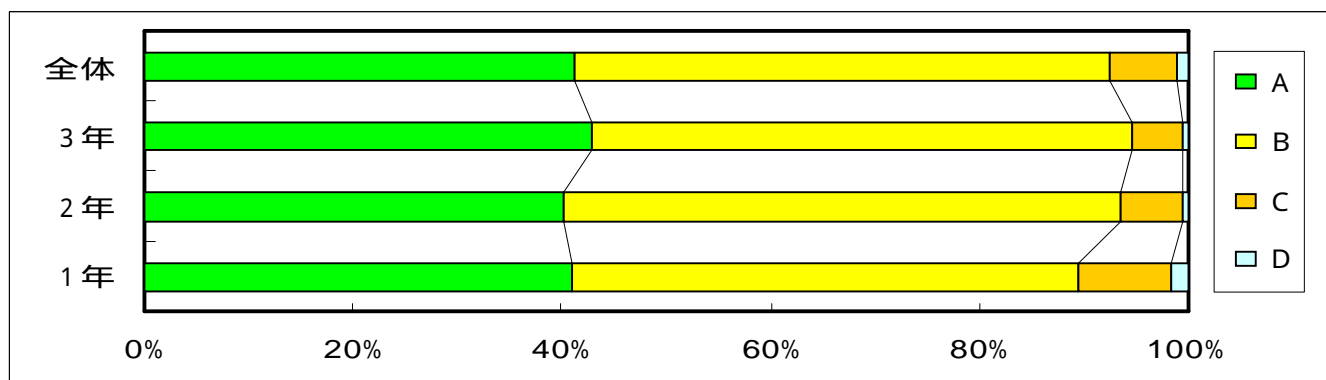
生徒一人一人の悩みや相談に応じる親身の指導がされている。



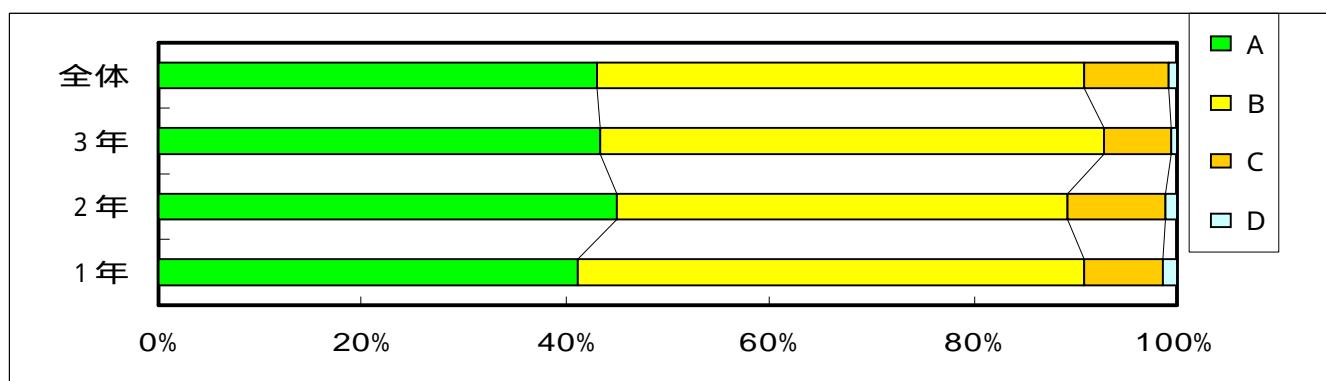
スーパーサイエンスハイスクールの活動内容に関して、「SSH NEWS LETTER」等をとおしてよく知らされている。



P T Aの集まりや学校ホームページ、さらには配布物等によって学校の様子を伝える努力をしている。



副教材費や学年費などの納入金について、その趣旨や会計報告がわかりやすく説明されている。



学校運営関連資料

【学校教育目標】

- ① 自主的精神に充ち、豊かな教養を身に付けた人間を育成する。
- ② 個人の価値を尊び、敬愛の念をもち、協調性に富む人間を育成する。
- ③ 常に全体の一員であるという自覚をもち、責任を重んずる人間を育成する。
- ④ 心身の健全なる発達を図り、公正なる判断力を養い、進んで実行する人間を育成する。

【22年度学校重点目標】

- ① 生徒中心主義
- ② 授業の充実
- ③ 生徒の進路志望達成
- ④ 当たり前のことが当たり前にできる生徒の育成
- ⑤ 心身共に健全な生徒の育成
- ⑥ S S H (スーパースائنズスクール) 事業の積極的推進

最後に、寄せられたご意見やご要望等について、下のとおりお答えいたします。紙面の都合上、ご意見は簡潔に項目立てしておりますことをご了承ください。なお、意見等の総数は42件(1年22件、2年11件、3年9件)でした。

【教務関係】

前期・後期制、単位制ということのメリットがよくわからない。(45分×7コマが生徒にとっていいのか、他校のように60分授業がいいのかなど) 【1年】

本校では、学校5日制に対応しながらも生徒の進路実現を図るために、前後期制、進学重視型単位制及び45分授業を、それぞれ平成17、18年度から取り入れています。前後期制は、半期だけの履修により単位修得が可能である制度であるとともに、また始業式・終業式の回数が減ることにより授業時間数を確保できるメリットがあります。単位制は、必修科目以外に選択科目を多く用意でき、生徒の進路希望に適した科目を自分の意志で選べる制度です。また、45分授業の最大のメリットは、1週あたりの単位数(30～35単位)を増やすことができる点です。

以上のようなメリットを考慮して現行制度を実施しておりますが、今後学習指導要領の改訂動向や保護者の皆様を含めた学校内外の関係者の意見等を取り入れながら、よりよい制度にして参りたいと考えております。

【生徒指導関係】

生徒の挨拶・礼儀や、登下校時の歩行・自転車の乗車マナーについて 【全学年】

「挨拶や礼儀に問題がある」、「学校前の歩行の仕方や自転車のマナーが良くない」等のご指摘をいただきました。本校では、容儀指導、挨拶指導及び交通安全指導を兼ね、年間を通して生徒玄関前に教員が立ち(5月と10月には保護者のご協力も得て)登校時の指導をしています。また、歩行と自転車の乗車マナーについては、担任から朝と帰りのHRで、また生徒指導部からは、全校集会などで再三指導を繰り返しているところです。

今後とも、生徒の心情に訴えかけるような指導を粘り強く継続いたしますが、基本的生活習慣の確立につきましては、ご家庭との連携があって初めて解決できるものと考えております。ご家庭でもご指導くださるようよろしくお願いいたします。

部活動は「土日のどちらかは休み」との説明を受けているが、ほとんど毎日のようにあるのはなぜでしょうか? 【2年】

本校の部活動は、学業との両立を図ることと生徒の健康面を考慮して、週に1度部活を休みにすることとしています。部によっては、「土日のいずれか」あるいは「平日の1日」などまちまちになっております。なお、大会・コンクールなどが近い部においては、休みなく

練習することもあります。休日練習願等の提出をすることになっています。これからも、生徒に過度の負担がかかることのないよう、部活練習の在り方に注意を払って参ります。

【進路指導・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）関係】

SSHに力が入りすぎ、他の生徒達の進学に対する指導が手薄になっている気がする。【2年】

平成17年にSSHに指定された本校は、平成22年からは新たに5年間の継続が認められ、今年度で通算6年が経ちました。その間、SSHクラスの生徒を中心に、科学関係施設等で研究・見学や班別研究テーマに沿って実験・観察を行い発表するなどの活動をしています。そして、活動状況がマスメディアに取り上げられ、北高＝SSHという構図が出来上がっているのは事実です。しかし、全校生徒がSSH生ではありませんし、現に2年次・3年次のクラス編成は、文型2クラス・理型3クラス・SSH1クラスとなっています。また、SSHの影に隠れた感もありますが、進学指導体制も充実しており、長期休業中の講習は勿論、難関大プロジェクトや各教科による添削指導、表現力指導委員会による小論文・面接指導など、生徒の進路志望実現のために3年間を見通した綿密な計画を基に指導しています。

進路指導情報について、これまで学校側が保護者の皆様のニーズに十分に伝えていなかったことを踏まえ、資料の配付や学校HPへの情報掲載など機会を捉えて提供して参ります。

以上の他に、PTA活動や学校施設に対するご要望、さらには、教職員に対するご指摘等もありました。これらのことにつきましても、できるだけご要望に沿うよう努力してまいります。

また、次のような温かい励ましのお言葉も頂戴いたしました。

北高校が明るい感じがします。子どもは元気に楽しそうに学校に行きます。【1年】

三者面談で学校を訪れた際、廊下で練習している野球部の皆さんが元気に「こんにちは！」とあいさつをしてくれ、とても清々しい気持ちになりました。体育館が工事中の為、残念な思いをしている生徒が数多くいると思いますが、与えられた環境の中でコツコツと練習を積み重ね、春にいい結果が出せるよう期待しています。【3年】

生徒に丁寧に関わってくださっている事が伝わってきて感謝しています。「この学校に入学して良かった」という子どもの言葉に3年間充実した学校生活がみえるような気がしています。【3年】

学校HPがよくできている。HP上で学校行事がPDFで見ることができて大変よい。【1年】

先生方の熱意あふれるご指導に心より感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いします。【2年】

今後とも、保護者の皆様や地域の方々のご意見やご協力をいただきながら、本校の教育計画や教育活動のさらなる改善・充実に努めてまいりたいと存じますので、よろしくお願いいたします。